

NO.55

THE
PUBLIC
RELATIONS

るもい

広報

12月号のおもな目次

- 上水道第4期拡張工事…………… P2
- 上水道事業のあらまし…………… P3
- 肩の重荷はお引き受け…………… P4
- いずしの注意…………… P5
- 留萌の工業高校は最優先…………… P6
- ひと足先にボイラー火入れ…………… P7
- 北から南から…………… P8



いつか役に立つことがあります。

母子家庭に心の夫として

〇…〇母子家庭の結婚のなかだちをすることもあるんですよと、人のよさそうな顔を輝やかす。

昭和29年、家庭の一主婦からのぞまれて、母子相談員になつて以来、非常勤職員として市福祉事務所に席をおいてからあしかけ8年になる。

もはや戦後ではないとはいわれながらも、世間の波は母子家庭につめたかつた。いわばこうした恵まれない母子家庭の

相談相手になつてめんどうをみようというのが、母子相談員のしごとである。



母子相談員

〇…福祉事務所の机には、ひきもきらず母子家庭の相談が待ちかまえているが、各家庭を訪ねては相談にのるのも日課の一つとなつている。

一日平均40件以上もの相談を処理しているが、一番多いのはなんといつでも資金繰りの相談。なかにはこどもの教育相談から、結婚相手との縁結びとなかなか多忙である。(写真は母子相談の道添かねさん)